

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	財政部
-------	-----

【令和元年度重点目標】

重点目標	健全な財政運営と安定的な財政基盤の構築		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<ul style="list-style-type: none"> ① 社会、経済情勢を踏まえた適切な予算編成 ② 使用料の改定 ③ 健全財政の堅持 ④ 交付税の合併算定替特例措置終了に向けた取組 ⑤ 地方公会計の整備・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ① 予算の重点的な配分を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・当初及び補正予算編成時 ・緊急対応を踏まえた柔軟な予算対応 ② 令和元年6月議会への提案を目的に使用料の改定作業を実施 ③ 実質公債費比率： 6.0%未満 将来負担比率： 50.0%未満 経常収支比率： 90.0%未満の維持 財務規則の遵守と財務会計システムの効率的な運用 ④ 算定内容の分析、影響額の算出、先進市の事例研究 ⑤ 平成30年度決算に係る財務書類を年度末までに公表 	<ul style="list-style-type: none"> ① 消費税率引上げに伴う事務事業や災害復旧関連事業など、6月、9月補正を通じて、機動的な予算編成を実施 ② 6月議会に使用料等に関する改正条例を提出し成立。広報・ホームページにより周知 ③ 実質公債費比率： 5.4%（平成30年度決算速報値） 将来負担比率： 26.7%（平成30年度決算速報値） 経常収支比率： 89.9%（平成30年度決算速報値） ④ 交付税の算定結果に基づき、情報収集と分析等を実施 ⑤ 固定資産台帳の更新作業や伝票の仕訳等を進めるとともに、わかりやすい公表に向け、研修会へ参加
重点目標	公有財産の適正な管理と利活用及び遊休財産の処分の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<ul style="list-style-type: none"> ① 遊休財産や未利用資産の利活用の促進 ② 土地開発公社保有地の処分の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度処分目標額：4千万円以上 ② 令和元年度処分目標額：7億7千万円 	<ul style="list-style-type: none"> ① 上半期の実績：一定程度の広さがある遊休地と廃道廃水路敷含み、9件、約6,875万円（目標4千万円に対し、約172%の進捗状況） このうち、遊休地の売払いは、2件、約6,567万円 ② 上半期の実績：4件、簿価ベースで約1億4,466万円（目標7億7千万円に対し、約19%の進捗状況）
重点目標	市税等収納率の向上と自主財源・税負担公平性の確保		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<ul style="list-style-type: none"> ① 滞納の発生と長期化を防止する取組の推進 ② 滞納繰越額縮減のための取組の推進 ③ 市民の納税意識向上に向けた取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ①② <ul style="list-style-type: none"> ・収納率の目標値 市税（現年度） 99.00% 市税（滞繰） 29.50% 国保税（現年度） 94.00% 国保税（滞繰） 28.00% ③ 租税教室への講師派遣、納税標語の募集及び広報等による納税に関する広報活動の実施により、納税の大切さを市民に周知 	<ul style="list-style-type: none"> ①・② <ul style="list-style-type: none"> ・収納率等については右表を参照 ・9月末-差押件数 562件（去年同期 714件） ・9月末-長野県地方税滞納整理機構への移管済 90件、移管額 137,668千円（去年同期 90件、134,232千円） ③ 広報活動として、納期ごよみ等を「広報うえだ」に掲載（4/16） このほか、納税標語は7月に募集 租税教室の講師依頼に対応予定

区分		9月末		増減
		現年	前年9月末	
収納率（%）	市税	55.25	55.06	0.19
	国保税	26.69	26.45	0.24
滞繰分収入未済額（百万円）	市税	13.65	15.85	△ 2.20
	国保税	13.19	14.69	△ 1.50
	計	712	814	△ 102
		591	684	△ 93
		1,303	1,498	△ 195

重点目標	公平・適正な課税の推進と税情報の発信		
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
4	- ① 固定資産課税情報基礎資料整備事業の実施 - ② 令和3年度評価替に向けた評価替基礎資料整備事業の継続実施 - ③ 税の公平性・信頼性を確保するため市民税等の未申告者対策等 - ④ 税のしくみや税制改正等についての市民啓発	- ① 市内全域の家屋図の作成 約12万棟 - ② 用途地域等見直し 4月 画地調査 3月まで継続実施 - ③ 未申告者を対象とした申告催告を実施 - ④ 納税通知時のチラシ封入 4月・6月 広報 11月号で税の広報、HP掲載は随時	- ① 家屋図作成のための委託契約を締結し、作業を開始した。 - ② 用途地域等の見直しが完了し、画地調査に着手した。 - ③ 個人市民税、法人市民税、償却資産における未申告対策は予定どおり進んでいる。 - ④ 納税通知書と同封のチラシは計画どおり実施できた。広報うえだは10月号に掲載できる手配が終了した。 税制改正により税率等の変更になった法人市民税、軽自動車税については、ホームページで周知した。
重点目標	建設工事の発注の平準化に向けた研究		
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
5	- ① 適切な工期設定の研究 - ② 施工時期の平準化に向けた計画的な発注の推進	- ①② 工事担当課会議を開催し、発注担当課の意見を基に、適切な工期設定のあり方や他団体の取組事例について研究する。	- ①② 6月に工事担当課会議を開催し、適切な工期設定、施工時期の平準化等について検討を行ったほか、起債事務担当者研修会等の機会を捉えて周知した。

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]